

教育制度論
第4テーマ 公教育制度史概要1
教育の組織化と学校の成立

日付:

I 教育の組織化

問1 教育の定義(教育はいかなるいとなみか)

☆教育は、()の()を()するいとなみである。

問2 教育が行われる時空と属性(教育は、いつ、どこで、誰によって行われているか)

☆教育は、時間的には()、空間的には()、
属性的には()行われている。

(その理由は?)

(こうした教育が行われる時空を一言で表現すると?)

問3 人類最初期の教育:その時期(上の問1, 2のように教育を捉えると、教育は人類の歴史上いつ始まったと考えられるか)

☆教育は、人類の歴史上、()に始まったと考えられる。

(その理由は?)

【参考】

「人間は教育によってはじめて人間となることができる」

問4 人類最初期の教育:その形態(上の問3のような教育は、具体的にどのような形態で行われたか)

☆()を通じた知識技術の伝達というかたちで行われた。

☆年少者が年長者の言動を()して知識技術を身に付けるかたちで行われた。

問5 人類最初期の教育:その特徴(上の問3, 4のような教育は、現在の学校教育と比べてどのような特徴を持つか) (☆以下の空欄を埋める)

	人類最初期の教育	現在の学校教育(一例として)
教育の集団		1クラス(数十人)に対して一斉に行う
教育の時間・場所		時間割に沿って、教室で行う
教育の方法		特定のやり方*で行う
教育の内容		学習指導要領に沿って行う
教育の計画		指導計画に沿って行う

*1 人の教員が多数の児童生徒へ講義形式で行う、教科書やその他資料を用いて行う、黒板(スライド)を用いて行うなど。

問6 教育の組織化:その理由(人類最初期の教育＝非組織的な教育が、人間社会の発展とともに組織化されていった理由は何か) (☆以下の空欄を埋めるか適切な語を選択する)

☆人間社会の発展とともに、生活集団の規模が(大きくなった／小さくなった)

☆それとともに、生活集団の中で伝達する必要がある知識技術、たとえば集団の成員が守るべき()も多量化、複雑化した。

☆その結果、年少者が年長者の言動を()するなど、日常生活における非定型的な知識技術の伝達は、生活集団の維持に十分な役割を(果たせるようになった／果たせなくなっていった)。

☆すなわち、特定の知識技術のより(速く／遅く)(効率的な／非効率的な)伝達的手段として、教育が組織化されていった。

問7 教育の組織化:その形態の変化(非組織的教育と組織的な教育には、教育の内容や方法についてどのような違いがあるか) (☆以下の空欄を埋める)

	非組織的な教育	組織的な教育
教育の集団・方法	決まっていない	特定の()へ特定の()で行う
教育の内容	決まっていない	特定の()を伝える
教育の速さ・効率性	重視しない	特定の知識技術の伝達の()と()を重視する

問8 最初の教育制度:その具体例

☆組織的教育は、時代や地域によっては、「社会の一員」を生み出すための儀式というかたちを取るようになった。これは、()、通過儀礼、イニシエーションなどと呼ばれる、最初期の教育制度である。

問9 学校における教育の内容

小学校へ入学直後に学ぶ教育内容にはなにがあるか。自分の経験を踏まえて二つ以上挙げよ。また、なぜその内容を小学校で集中的に学んだのか、理由を述べよ。

Ⅱ 学校の成立

1 教育の私事性と公共性－私教育と公教育－

※「私教育」とは何か？

- ・ 教育以外のすべての教育（「私」(わたくし)の対義語は？）
- ・ 典型的には、 教育(子育てなど)、 教育(塾、予備校、公開講座など)

※「公教育」とは何か？

- ・ の性質を持つ教育(的性格を持つ教育)(例:学校教育)
- ・ などによって管理される教育(例:公立学校)

2 学校の成立(1)

(1) 知識技術、行動様式、生活規範の効果的な伝達組織としての学校

☆「増加、高度化、複雑化した、知識技術」の具体例

- ・ ()の知識
- ・ 計算の技能

→文字の知識や技能を若い世代に伝えるためには、より組織された教育が必要となる。

(理由は→ I -問 6, 9)

☆文字の学習などを、()的・()的・()的に行う()の場所が必要
(→後に となっていく)

【参考】 古代の学校

- ・ マリ(古代シュメールの都市国家)(B.C.3000 頃?)……エドゥブバ(粘土版の家)
- ・ エジプト中王国時代(B.C.2040 ~ B.C.1782)……「書記養成学校」

【参考】 世界の識字率

※識字率と学校の普及の関係性は？

3 学校の成立(2)

(1) 「スコレー」としての学校

☆「スコレー」()……

Σ KO Λ H (σ κ ο λ η) skhole(スコレー)(希)→ schola(スコラ)(羅)*

* school(英), Schule(独), ecole(仏)の語源とされる。

☆有(ゆう)閑(かん)階層の出現 (有閑…(労働から解放されて)暇があること)

・なぜ、有閑階層(「暇な時間」がある集団)が生まれた？

⇒支配階層と被支配階層の成立(【補足・解説】参照)

※労働からの解放と学校の成立

・支配階層自ら労働する必要がなくなる→有閑階層へ

・有閑階層が、暇な時間に音楽、芝居、議論、スポーツなどを楽しむ場所が求められる→
……【資料1】

【資料1】 古代ギリシャの教育

ポリスにおいて B.C.6 ～ 5 世紀頃に発展。

①アテナイ…私塾による教育(7歳～. 読み書き、計算、音楽、弁論術)、ギムナシオン(gymnasion)における肉体鍛錬→典型的なⅡ-3-(1)の事例

②スパルタ…国家による集団教育(7歳～. 肉体鍛錬、軍事訓練、最小限の読み書き)→【参考】

【参考】 アテナイとスパルタについて

・アテナイ…市民 3-4 万人(家族を含めて 15 万人)、在留外国人 1 万人、奴隷 10 万人

海上交易により発展した商業国家で、B.C.5世紀頃全盛になる。直接民主制による民主主義。文化、芸術が発達した。ソクラテス、プラトン、アリストテレスらを輩出した。

・スパルタ…市民 1 万人(家族を含めて 5 万人)、ペリオイコイ(周辺民) 2 万人、奴隷 15-25 万人
少数の移住者が先住民族を征服して成立した。「軍人国家」とも表現される。国家による「スパルタ教育」(「 」を強調した教育観に基づく実践の典型例)を行った。そこでは、服従、勇気、自己犠牲の精神が強調された。

Ⅱのまとめ(学校の成立理由)……(自己学習用に使用する)

①学校は、特定の教育()の学習などを 的に行う専門の場所として成立した。

→ 等を、意図的・集中的・効率的に伝える専門の場所
…… などの 等を に伝えることを重視する。

②学校は、有閑階層が を過ごすための場所として成立した。

→「 」(閑暇)を過ごす(楽しむ)ための場所

……「暇つぶし」、学ぶ者の興味関心、
学ぶ者が楽しむことを重視する。

【参照】「組織的な教育」

- ・集団で、特定の形式で行う教育
- ・特定の教育内容を伝えることを重視する教育
- ・教育の速さや効率性を重視する教育

